

「にゅ〜'S」

N:西日本連合、Y:ユース、U'S:ユニオンの連合体

発行日:2019年3月23日

第35号

発行:JR西日本連合青年・女性連絡会

JR連合の政治・政策活動を学ぶ



3月21日～22日にかけて、JR連合主催「第18回青年女性役員研修会」が開催されました。

今年は、統一地方選挙や参議院議員選挙など選挙の年であるため『JR連合の政治・政策活動』をテーマに開催され、全国から33名（内、西日本連合から10名）の青年女性組合員が集いました。

初日は、中村交通政策部長から、JR産業が抱える課題を解決していくための政策について講義を受けました。政策は大きく分け2つあり、鉄道やバスなどの交通政策を中心に広く地域経済、社会生活の維持・活性化を図る産業政策、JRで働くすべての労働者のあるべき労働条件・労働環境を実現する労働政策があることを学びました。続く、中山組織・政治部長の講義では、政策活動を実現させるためには、一企業の力ではどうすることもできない課題があり、政治（国）の力が必要になることも多いことを学びました。初日の締め括りでは、松岡会長からの特別講義もあり、同じインフラでも道路・港湾・空港などと違い、鉄道には国の予算があまり割かれていない現状などをお話いただき、JR連合の政策に理解いただける政治家を増やしていかなければならないとの熱い想いをお聞かせいただきました。

2日目は、国会見学ならびに、JR連合「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」に所属する川合孝典議員（UAゼンセン出身）との意見交換を実施しました。川合議員から、組合役員は会社の重役クラスの人脈形成ができ、社員としても大きく成長できる貴重な立場であることを改めて学びました。

研修の最後には、グループディスカッションも実施し、政治について関心が湧いた、選挙の投票にいく必要性を感じたなど、参加者の感想を聞くことができました。

初日の夜には懇親会も実施され、全国から集まった組合員と交流を図る中で、青年女性委員会の活動の違いなども感じることができました。JR連合にしかできない研修であり大変有意義な研修会でした。

